

本地域は、笠間市の北部に位置し、集落内を国道50号が通り、国道の南側は農業構造改善事業(昭和50年代)によって整備された水田地帯です。「上市原地域環境保全の会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「農地・水保全管理支払交付金制度」(現在は多面的機能支払交付金制度)に平成25年度から取り組んでいます。

【地区概要】

面積: ・田 20 ha、 ・畑 0 ha

施設:

・開水路 9 km ・パイプライン 1.9 km ・農道 7 km ・ため池 1 箇所

◆独自に行っている活動◆

景観形成(そばの栽培)を通して地域の絆を図る



いつ:平成26年度から

防草対策と病害虫対策のためそばの栽培を行った。

いつ:平成26年以降

育てよう、「花と地域の絆」をスローガンに、地域ぐるみで取り組みます。



景観形成(花壇整備)を通して地域の絆を図る



いつ:平成25年ころ

4月頃には花が咲き、交通安全と地域の方々から関心が集まっている。

いつ:平成26年ころ

花を通じて情操を養い地域の絆が深まった。



◆制度変更に伴い新しく取り組んだこと◆

水路の生き物調査



身近な水路に多種多様な生き物が生息していることを観察、環境保全の必要性を実感した。

◆今後の展望◆

増え続ける休耕田対策を集落全体で話し合えるような体制を構築していきたい。

◆平成26年度下半期のスケジュール◆

| | |
|--------|--------------|
| 11月30日 | 農道・水路の清掃活動 |
| 12月1日 | 市役所報告会 |
| 12月 | そば打ち道場 |
| 2月 | 側溝の泥上げ(地域全域) |
| 3月 | 地域内総点検 |
| | |
| | |
| | |